

# 平成 30 年度 事業・決算報告書

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

公益財団法人西郷南洲顕彰会

## 目 次

平成 30 年度 事業報告書及び附属明細書	1
平成 30 年度 貸借対照表及び貸借対照表内訳表	12
平成 30 年度 正味財産増減計算書及び正味財産増減計算書内訳表	14
財務諸表に対する注記	18
附属明細書	19
平成 30 年度 財産目録	20

# 平成30年度 公益財団法人西郷南洲顕彰会 事業報告書

## I 概要

当会は、平成30年度も引き続き、西郷南洲翁を中心とする明治維新先覚者（以下、「西郷南洲翁等」という。）の遺徳偉業の顕彰や、その事績及び精神的遺産を後世に継承するための研究調査並びに一般への啓発活動を行うとともに、青少年の教育と健全な育成に寄与する活動を行いました。

また、西郷南洲顕彰館の指定管理者として、より効果的、効率的な管理運営を行うとともに、これまでの実績や経験を生かしながら西郷南洲翁等に関する特別企画展や講演会・講座を開催し、入館者の増加に努めました。

これらの特別企画展や講演会等のイベントの案内については、市民のひろば等に掲載するほか報道機関へ情報提供を行い、広報宣伝に努めました。

明治維新150周年や大河ドラマ「西郷どん」の放映などに伴い、レファレンス業務が増えており、多種多様なレファレンス内容に、納得いただけるまで真摯に対応しました。

## II 事業活動の状況

### 【公益目的事業】

#### <受託事業>

##### 1 西郷南洲顕彰館管理受託事業

鹿児島市から指定管理者の指定を受け、適切な管理運営を行うとともに、特別企画展や講演会・講座を開催し、市民の方々が西郷南洲翁等について、より知識や理解を深めることができるよう内容の充実に努めました。また、館内案内や講話の要請に対応しました。あわせて、明治維新150周年や大河ドラマ「西郷どん」の放映などに伴い、関連施設との回遊性に配慮する中で、休館日（月曜日・年末年始）についても臨時開館し、平成31年3月31日まで年中無休としました。館内ガイドを配置し、県内外の入館者に対し館内案内を実施しました。

また、館独自の特別企画展に加え、他施設等から貴重な史資料を借り受け、維新ふるさと館との連携により特別企画展を開催するとともに、特別企画展のシンポジウムを開催しました。

##### (1) 敷地、建築物及び付属設備等の維持管理

館の敷地、建築物・展示物等の施設及び付属設備・備品の維持管理を適切に行いました。

## (2) 特別企画展の開催

### ① 「西郷南洲翁と菊次郎展」 (維新ふるさと館との連携)

明治維新の中心的役割を担った西郷南洲翁と子息菊次郎に焦点をあて、西郷南洲翁の人柄・性格等を肖像画・書幅や文書から、また、菊次郎については写真・手紙などから視覚的に、かつ、より深く理解していただくことを目的に、拓殖大学・さつま町・菊次郎ご子孫のご協力のもと、遺品や史資料等を展示、紹介しました。菊次郎関係史資料は初公開史資料が多く、さらに西郷南洲翁関係文書では初公開となる史料を展示しました。

開催期間	主な展示資料
4/29~6/30	西郷南洲翁遺品 (マント・ベルト)、板垣家文書 (西郷南洲翁関係文書)、菊次郎氏史資料 (外務省入省辞令・宜蘭庁長辞令・履歴書・アメリカ留学前写真・家族写真・京都市長就任通知書等)、菊次郎氏愛用品 (黒カバン・掛時計・水差し・家紋入皿・煙草入れ・落款等) 等

### ② 「西郷南洲翁と明治維新展」

幼年期から独自に体得した座禅による精神修養をもとに、その時代を代表する思想家・知識人・政治家や古典からも広く深く学び、陽明学の知行合一の精神を実践することにより培われた西郷南洲翁の思想や政治姿勢に影響を与えた人物として島津斉彬公、徳川斉昭公、藤田東湖、勝海舟等を取り上げ、西郷南洲翁をより深く理解していただくことを目的に、遺墨・書画等を展示、紹介しました。

開催期間	主な展示資料
7/1~9/30	肥後直熊画 西郷南洲翁肖像画、西郷南洲翁遺墨、島津斉彬公画 牡丹之図・白鷹之図、徳川斉昭公瀧鯉図、岩倉具徳画藤田東湖肖像、松平春嶽画楠公肖像、橋本景岳 (左内) 書、勝海舟書、僧月照書、細井平洲書等

### ③ 「庄内藩に愛された西郷南洲翁 庄内藩との交流と里帰り展」

(維新ふるさと館との連携)

明治維新150周年を記念して、幕府崩壊前後の庄内藩と薩摩藩の深淵な歴史・文化の交流の歴史を中心に、鶴岡市・酒田市が所有する西郷南洲翁関係資料を鹿児島里帰り展として紹介することを目的とし、致道博物館・庄内南洲会・旧庄内藩家老菅実秀公ご子孫のご協力のもと、旧庄内藩主酒井忠篤公・弟の忠宝公・家老菅実秀公の遺品・遺墨に加え、沖永良部島時代の西郷南洲翁を語る豊富な資料等を展示、紹介しました。

開催期間	主な展示資料
10/1~11/14	石川静正画西郷隆盛肖像画 (複製)、西郷南洲翁書、西郷南洲翁遺品 (赤間ヶ硯・鉄扇・薩摩焼湯通し・烏賊釣用疑似餌・銅製茶沸・湯沸・酒燗)、西郷南洲翁筆嚶鳴館遺草、南洲翁遺訓初版

本、南洲翁遺訓配布先一覧、酒井忠篤公画・書・地球儀、酒井忠宝公時計、菅実秀公書・画・硯、北前船等
--

④ 「西郷南洲翁と豪快な書家たち」

西郷南洲翁の書に影響を与えた人物として、西郷南洲翁と書を介して交わった川口雪篷と、西郷南洲翁の武屋敷に書が飾られ手本とした鮫島白鶴に焦点をあて、西郷南洲翁と書の豪快さを競う二人の書の筆勢を比較していただくために、雪篷・白鶴を所蔵する個人の協力のもと、遺墨を展示、紹介しました。また、西郷南洲翁が、弟の従道・吉二郎・小兵衛の戊辰戦争時の怪我や病気の状況を川口雪篷に伝えた貴重な書翰も展示しました。

開催期間	主な展示資料
2/15～3/31	西郷南洲翁書、川口雪篷書、川口雪篷宛西郷南洲翁書翰、鮫島白鶴書・二曲屏風等

(3) 講演会、講座の開催

① 特別企画展講演会

特別展開催期間中に講演会を開催しました。

開催日	演 題	講 師	参加者数
5/5	西郷家の人々―菊次郎と菊草一	原口 泉	75 人
6/2	菊次郎と隆治、その子供達	諫山 尚子	119 人
7/7	永野金山と西郷菊次郎	松尾 英行	56 人
8/4	斉彬公と南洲翁	徳永 和喜	70 人
9/1	示現流と明治維新	有村 博康	47 人
10/6	南洲翁と庄内藩	徳永 和喜	67 人
11/10	維新を創った男 西郷隆盛の実像	粒山 樹	60 人
2/16	川口雪篷・鮫島白鶴の書を楽しむ	山下 廣幸	33 人
3/2	西郷南洲翁漢詩の歴史的背景	徳永 和喜	36 人
参加者数合計			563 人

維新ふるさと館との連携により、サンエールかごしまでシンポジウムを開催しました。

開催日	内容、講師・パネリスト	参加者数
8/10	西郷南洲翁と菊次郎 基調講演：落合弘樹 シンポジウム：落合弘樹、西郷隆文、福田賢治、肥後秀昭、徳永和喜	243 人
12/2	庄内と薩摩の交流	366 人

	基 調 講 演：酒井忠久、山本博文 トークショー：酒井忠久、山本博文、福田賢治、 肥後秀昭、徳永和喜	
	参加者数合計	609人

② 古文書講座

通年して古文書講座を開催しました。

開催期間	開催回数	講 師	参加者数
4/1～3/31 毎水曜日	48回	徳永 和喜	691人

(4) 入館者数

① 月別入館者の状況

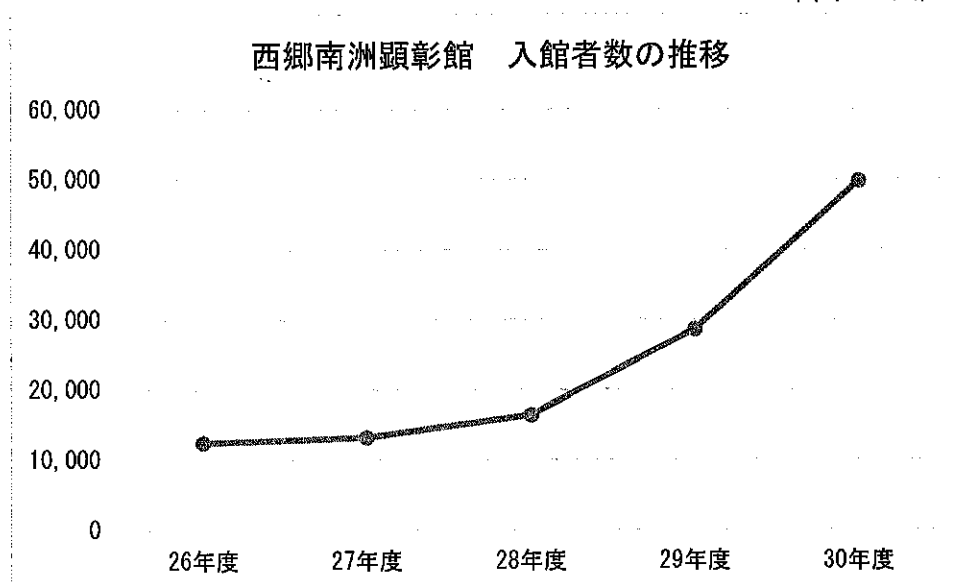
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位：人)

	一般（高校生以上）				小・中学生				合計
	一般	団体	無料	小計	一般	団体	無料	小計	
4月	1,939	1,363	399	3,701	103	52	129	284	3,985
5月	2,594	1,708	628	4,930	117	18	103	238	5,168
6月	1,570	1,230	647	3,447	49	24	153	226	3,673
7月	1,482	1,312	479	3,273	120	76	45	241	3,514
8月	2,249	1,042	360	3,651	494	274	79	847	4,498
9月	1,805	1,139	1,258	4,202	76	17	1,288	1,381	5,583
10月	1,889	1,343	435	3,667	51	200	8	259	3,926
11月	1,909	1,629	786	4,324	53	214	56	323	4,647
12月	2,533	1,971	337	4,841	205	105	1	311	5,152
1月	2,674	1,168	311	4,153	236	100	5	341	4,494
2月	1,450	453	318	2,221	60	5	10	75	2,296
3月	1,641	731	282	2,654	136	21	4	161	2,815
合計	23,735	15,089	6,240	45,064	1,700	1,106	1,881	4,687	49,751

② 5年間の入館者数の推移

(単位：人)



(単位：人)

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	平均
利用者数	12,499	13,243	16,382	28,613	49,751	24,098

(5) アンケートの実施

西郷南洲顕彰館の利用、常設展示や特別企画展、講演会等に関して、アンケートを実施しました。これに基づき、利用者の要望・意見等を分析検討し、対応を行うとともに、今後の運営等の課題としました。

2 南洲公園駐車場鍵開閉業務受託

鹿児島市との契約に基づき、南洲公園駐車場の鍵開閉業務を適切に行いました。特に施設時間帯の駐車車両については、1台毎に乗車の有無を確認し、声掛けを行いました。乗車の無い車両についてはナンバーを控え月締報告書を提出しました。また、講演会等の参加者が多く見込まれる際は、駐車場の誘導にあたりました。

<自主事業>

1 講座等の開催

(1) 南洲遺訓学習会

開催日	演 題	講 師	参加者数
4/28	薩摩藩の明治維新	徳永 和喜	71人
5/26	楠公と明治維新	高柳 毅	42人
6/23	妙円寺詣りの歴史 —祈りの変遷—	岩川 拓夫	71人
7/28	南洲墓地と南洲神社	鶴田 伊都雄	72人

8/25	薩摩藩の藩際交易について③	安藤 保	64人
11/24	郷土誌にみる西南戦争と庶民	吉満 庄司	58人
12/22	西南戦争後の一向宗 —西本願寺派の開教について—	秋吉 龍敏	76人
1/26	西郷・高杉極密会見は存在したのか、果たしてその真実は？その2 対帆楼会見	神園 紘	51人
2/23	伊集院郷と西南戦争	塩満 郁夫	61人
3/23	幕末筑前福岡藩・大宰府と薩摩藩・西郷隆盛	竹川 克幸	70人
参加者数合計			636人

## (2) 夏休み親子歴史教室

親子を対象にした歴史教室を夏休み中に2回開催しました。

開催日	テーマ	講師	参加者数
7/28	郷土の偉人 西郷隆盛	徳永 和喜	40人
8/11			38人
参加者数合計			78人

## 2 催し等

### (1) 西郷どんの遠行 (第47回)

郷中教育の一環である山坂達者を取り入れた西郷南洲翁の史跡巡り遠行。西郷隆盛誕生地・武西郷屋敷跡のいずれかよりスタートし、座禅石・夏蔭城跡・城山本営・南洲翁洞窟・西郷南洲翁終焉の地を経て、ゴールの南洲墓地を目指し、参加者は、スタート地点で配布された地図に各ポイントでスタンプを押し、各ポイントではシニアガイドが説明を行いました。参加者へ記念品として、西郷南洲翁肖像画入りクリアファイルを西郷南洲頭彰館で配布しました。終了後の感想文募集には、小学校5校・中学校1校から応募があり、機関誌「敬天愛人第37号」(平成31年9月24日発行予定)に掲載します。

・開催日・・・平成30年9月23日(日)

・参加者・・・2,124人

### (2) 西南の役を偲ぶ旅 (第42回)

菊池市・西郷隆盛家発祥の地碑、増永城跡、西覚寺(薩軍宿陣地)、西照寺(薩軍病院)、西郷菊次郎療養の地、西郷隆盛宿陣跡資料館、椎葉民俗芸能博物館等、西郷南洲翁等の史蹟を巡る旅を開催しました。

・開催日・・・平成30年10月21日(日)・22日(月)

・参加者・・・23人



### (3) 館外開催の特別企画展

特定非営利活動法人西郷隆盛公奉賛会、山形屋、当会の主催で、「西郷どん」展を開催しました。明治維新の中心的役割を担った西郷南洲翁に焦点をあて、その人柄や性格・人物像などを肖像画・書幅や文書等から感じていただき、また、西郷南洲翁を導いた人々・支えた人々を含め、これまで未発表の史資料を展示、紹介しました。

- ・開催日・・・平成30年12月5日(水)～10日(月)
- ・開催場所・・・山形屋文化ホール(2号館6階)
- ・来場者・・・7,800人

## 3 機関誌の発行

「敬天愛人第36号」を発行しました。編集は、公益財団法人西郷南洲顕彰会専門委員が行いました。

- ・発行日・・・平成30年9月24日
- ・発行部数・・・2,000部
- ・主な配布先・・・国立国会図書館、都道府県立図書館、鹿児島県下の小中学校・高校・短大・大学・教育委員会・公立図書館、関連施設、賛助会員等
- ・編集・・・公益財団法人西郷南洲顕彰会専門委員会
- ・編集会議・・・4月14日、7月7日

## 4 その他

### (1) シニアガイドの活動

西郷どんの遠行で各ポイントにおいて参加者へ説明を行いました。

### (2) 資料の収集

寄贈・寄託品の申入れに対応しました。資料については、博物等の専門知識を有した学芸員及び補助職員により、体系的に整理し、収蔵庫に保管しました。寄贈・寄託品の一部は、特別企画展等で展示しました。

### (3) 児童、生徒への学習支援

総合的な学習等で入館する児童、生徒へ、館内案内や歴史講話を実施し、学習支援を行いました。

### (4) 学芸員実習受入れ

開催日	人数等
8/14～8/22	志學館大学 1名
8/25～8/27	志學館大学 2名

## ＜賛助会員に関する事項＞

### 賛助会員の状況

平成30年度の賛助会員の加入状況は、次のとおりです。

(平成31年3月31日現在)

都道府県名	会員数
鹿児島県	367人
東京都	79人
神奈川県	40人
福岡県	34人
千葉県	25人
熊本県	23人
大阪府	19人
宮崎県	18人
兵庫県	15人
埼玉県	14人
北海道、京都府 (各12人)	24人
山形県	11人
茨城県	7人
愛知県、大分県 (各6人)	12人
愛媛県	5人
静岡県、三重県、長崎県 (各4人)	12人
宮城県、石川県、奈良県、岡山県、広島県、 山口県 (各3人)	18人
佐賀県、沖縄県 (各2人)	4人
岩手県、群馬県、新潟県、富山県、福井県、 長野県、岐阜県、鳥取県、島根県、徳島県、 アメリカ (各1人)	11人
賛助会員数合計	738人

### 【収益事業】

入館者の利便を図るとともに、自主事業等の財源を確保するためにミュージアムショップの運営や通信販売、西郷南洲翁の遺墨の鑑定を実施しました。

#### 1 ミュージアムショップ、通信販売等

西郷南洲翁等や西南戦争に関する書籍・複製書幅や、関連グッズを販売しました。西郷南洲頭彰館内にミュージアムショップを設ける他、ホームページでの紹介・電話やメール

での問い合わせに通信販売で対応しました。また、山形屋で開催した特別企画展「西郷どん」展においても販売しました。

・平成30年度売上額・・・4,849,145円

## 2 遺墨の鑑定

県内外から依頼を受け、西郷南洲翁の遺墨の鑑定を行いました。また、真筆と判断した場合は依頼者の希望により鑑定書を発行しました。

平成30年度実績

・鑑定依頼数・・・187件(1,865,000円)

・鑑定書発行件数・・・52件(1,545,000円)

## Ⅲ 法人に関する事項

### 1 会議に関する事項

#### (1) 理事会

平成30年度の理事会の開催状況及び議決事項は、次のとおりです。

開催日時	議決事項及び報告事項
平成30年5月22日(火) 10:00～11:45	<b>議決事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度公益財団法人西郷南洲顕彰会事業報告及び収支予算承認の件</li> <li>定時評議員会招集の件</li> </ul> <b>報告事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長及び常務理事の職務執行状況報告</li> </ul>
平成30年6月20日(水) 10:00～10:20	<b>報告並びに承諾事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>任期満了に伴う理事8名・監事1名の評議員における再任承認報告並びに当該理事・監事の就任承諾の件</li> </ul> <b>議決事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長並びに常務理事選定の件</li> </ul>
平成31年3月2日(土) 10:02～11:00	<b>議決事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年度公益財団法人西郷南洲顕彰会事業計画及び収支予算決議の件</li> <li>評議員会招集の件</li> </ul> <b>決定事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年度常勤理事の報酬総額の上限決定の件</li> </ul> <b>報告事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長及び常務理事の職務執行状況報告</li> </ul>

(2) 評議員会

平成30年度の評議員会の開催状況及び議決事項は、次のとおりです。

開催日時	議決事項及び報告事項
平成30年6月16日(土) 10:15~11:10	<b>議決事項</b> ・ 平成29年度公益財団法人西郷南洲顕彰会事業報告及び収支予算承認の件 ・ 任期満了に伴う理事8名・監事1名の再任承認の件
平成31年3月12日(火) 15:00~15:45	<b>議決事項</b> ・ 平成31年度公益財団法人西郷南洲顕彰会事業計画及び収支予算承認の件

2 役員等に関する事項

(1) 役員に関する事項

平成31年3月31日現在の役員は、次のとおりです。

役職名	氏名
理事長	桂久昭
常務理事	徳永和喜
理事	西郷隆文
理事	諏訪秀治
理事	高柳毅
理事	武田敏郎
理事	鶴田伊都雄
理事	寺田洋一
理事	吉松健二
監事	久保武徳
監事	濱田純逸

(2) 評議員に関する事項

平成31年3月31日現在の評議員は、次のとおりです。

役職名	氏名
評議員	古木圭介
評議員	玉川哲生
評議員	野田健太郎
評議員	萩元美恵野

#### IV 事業報告の内容を補足する重要な事項について

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、平成30年度事業報告の附属明細書は作成していません。

貸借対照表  
平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	8,336,277	9,422,445	△ 1,086,168
未収金	210,583	331,154	△ 120,571
たな卸資産	1,458,104	1,227,042	231,062
貯蔵品	2,139,408	2,139,408	0
前払金	0	9,435	△ 9,435
流動資産合計	12,144,372	13,129,484	△ 985,112
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当資産	54,973,000	54,940,000	33,000
基本財産貯蔵品	2,800,000	2,800,000	0
基本財産寄贈品	1,800,000	1,800,000	0
基本財産合計	59,573,000	59,540,000	33,000
(2) その他固定資産			
什器備品	2,813,271	11	2,813,260
貯蔵品(展示品)	1,700,000	1,700,000	0
その他固定資産合計	4,513,271	1,700,011	2,813,260
固定資産合計	64,086,271	61,240,011	2,846,260
資産合計	76,230,643	74,369,495	1,861,148
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,417,723	1,571,617	△ 153,894
未払費用	0	150,780	△ 150,780
未払法人税等	71,800	124,200	△ 52,400
未払消費税等	651,100	519,200	131,900
預り金	410,433	369,563	40,870
仮受金	0	1,200	△ 1,200
流動負債合計	2,551,056	2,736,560	△ 185,504
2. 固定負債			
退職給付引当金	73,720	73,720	0
固定負債合計	73,720	73,720	0
負債合計	2,624,776	2,810,280	△ 185,504
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 一般正味財産	73,605,867	71,559,215	2,046,652
(うち基本財産への充当額)	(59,573,000)	(59,540,000)	(33,000)
正味財産合計	73,605,867	71,559,215	2,046,652
負債及び正味財産合計	76,230,643	74,369,495	1,861,148

貸借対照表内訳表

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	1,415,267	1,757,701	5,163,309	0	8,336,277
未収金	143,173	67,410	0	0	210,583
たな卸資産	0	1,458,104	0	0	1,458,104
貯蔵品	1,910,148	0	229,260	0	2,139,408
他会計短期貸付金	6,054,657	2,567,388	2,129,299	△ 10,751,344	0
流動資産合計	9,523,245	5,850,603	7,521,868	△ 10,751,344	12,144,372
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産引当資産	0	0	54,973,000	0	54,973,000
基本財産貯蔵品	2,800,000	0	0	0	2,800,000
基本財産寄贈品	1,800,000	0	0	0	1,800,000
基本財産合計	4,600,000	0	54,973,000	0	59,573,000
(2) その他固定資産					
什器備品	2,813,271	0	0	0	2,813,271
貯蔵品(展示品)	1,700,000	0	0	0	1,700,000
その他固定資産合計	4,513,271	0	0	0	4,513,271
固定資産合計	9,113,271	0	54,973,000	0	64,086,271
資産合計	18,636,516	5,850,603	62,494,868	△ 10,751,344	76,230,643
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	858,816	502,928	55,979	0	1,417,723
未払法人税等	0	71,800	0	0	71,800
未払消費税等	548,115	102,985	0	0	651,100
預り金	384,122	23,175	3,136	0	410,433
他会計短期借入金	6,486,222	3,279,320	985,802	△ 10,751,344	0
流動負債合計	8,277,275	3,980,208	1,044,917	△ 10,751,344	2,551,056
2. 固定負債					
退職給付引当金	68,486	4,718	516	0	73,720
固定負債合計	68,486	4,718	516	0	73,720
負債合計	8,345,761	3,984,926	1,045,433	△ 10,751,344	2,624,776
<b>III 正味財産の部</b>					
2. 一般正味財産	10,290,755	1,865,677	61,449,435	0	73,605,867
(うち基本財産への充当額)	(4,600,000)	(0)	(54,973,000)	(0)	(59,573,000)
正味財産合計	10,290,755	1,865,677	61,449,435	0	73,605,867
負債及び正味財産合計	18,636,516	5,850,603	62,494,868	△ 10,751,344	76,230,643

正味財産増減計算書

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	178,677	178,651	26
受取会費			
賛助会員受取会費	1,887,000	1,894,000	△ 7,000
事業収益			
顕彰館管理受託収益	23,940,036	18,521,544	5,418,492
駐車場管理受託収益	136,200	136,200	0
図書販売収益	1,845,935	2,098,925	△ 252,990
受託図書販売手数料収益	1,485,498	1,226,526	258,972
販売支払預り金収益	1,517,712	999,406	518,306
書幅鑑定事業収益	1,865,000	1,570,000	295,000
鑑定書発行手数料事業収益	1,545,000	1,845,000	△ 300,000
事業収益計	32,335,381	26,397,601	5,937,780
受取寄付金			
受取寄付金	180,242	298,803	△ 118,561
受取寄付金 (基本財産)	33,000	236,000	△ 203,000
受取寄付金計	213,242	534,803	△ 321,561
雑収益			
受取利息	90	137	△ 47
雑収益	264,952	386,443	△ 121,491
雑収益計	265,042	386,580	△ 121,538
経常収益計	34,879,342	29,391,635	5,487,707
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	1,227,042	1,223,491	3,551
販売品制作費	1,027,740	805,940	221,800
販売購入費	756,195	771,308	△ 15,113
販売品支払費	1,457,455	975,552	481,903
期末たな卸高	△ 1,458,104	△ 1,227,042	△ 231,062
給料手当	13,225,400	10,857,167	2,368,233
退職給付費用	428,976	381,312	47,664
福利厚生費	1,860,351	1,486,514	373,837
旅費交通費	391,300	282,251	109,049
通信運搬費	673,885	1,160,226	△ 486,341
減価償却費	402,979	134,829	268,150
消耗什器備品費	36,053	108,522	△ 72,469
消耗品費	473,667	343,838	129,829
修繕費	75,924	42,433	33,491
印刷製本費	2,119,700	1,855,880	263,820
研修調査費	177,100	26,485	150,615
光熱水料費	1,625,182	1,812,436	△ 187,254
賃借料	271,099	271,959	△ 860
保険料	122,180	138,590	△ 16,410
諸謝金	792,011	707,533	84,478



租税公課	1,104,000	899,700	204,300
会議費	21,701	12,320	9,381
委託費	4,187,053	4,230,377	△ 43,324
食糧費	32,400	24,948	7,452
手数料	135,422	122,900	12,522
備品費	80,558	110,837	△ 30,279
使用料	239,001	207,090	31,911
借用料	80,000	0	80,000
雑費	67,500	55,350	12,150
事業費計	31,633,770	27,822,746	3,811,024
管理費			
給料手当	73,532	143,565	△ 70,033
退職給付費用	3,024	2,688	336
福利厚生費	20,154	10,478	9,676
会議費	7,722	2,406	5,316
交際費	41,592	21,910	19,682
旅費交通費	142,840	100,000	42,840
通信運搬費	3,814	15,099	△ 11,285
減価償却費	1	118	△ 117
消耗什器備品費	171	0	171
消耗品費	916	1,369	△ 453
印刷製本費	0	11,016	△ 11,016
光熱水料費	1,627	1,814	△ 187
貸借料	1,903	1,907	△ 4
諸謝金	692,700	681,900	10,800
租税公課	0	1,800	△ 1,800
支払負担金	88,000	140,000	△ 52,000
食糧費	2,620	0	2,620
使用料	1,292	1,203	89
購読料	37,116	37,116	0
手数料	8,096	9,810	△ 1,714
雑費	0	1,500	△ 1,500
管理費計	1,127,120	1,185,699	△ 58,579
經常費用計	32,760,890	29,008,445	3,752,445
評価損益等調整前当期經常増減額	2,118,452	383,190	1,735,262
当期經常増減額	2,118,452	383,190	1,735,262
税引前当期一般正味財産増減額	2,118,452	383,190	1,735,262
法人税、住民税及び事業税	71,800	124,200	△ 52,400
当期一般正味財産増減額	2,046,652	258,990	1,787,662
一般正味財産期首残高	71,559,215	71,300,225	258,990
一般正味財産期末残高	73,605,867	71,559,215	2,046,652
Ⅲ 正味財産期末残高	73,605,867	71,559,215	2,046,652

正味財産増減計算書内訳表

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	178,677	0	178,677
受取会費					
賛助会員受取会費	1,887,000	0	0	0	1,887,000
事業収益					
顕彰館管理受託収益	23,940,036	0	0	0	23,940,036
駐車場管理受託収益	136,200	0	0	0	136,200
図書販売収益	0	1,845,935	0	0	1,845,935
受託図書販売手数料収益	0	1,485,498	0	0	1,485,498
販売支払預り金収益	0	1,517,712	0	0	1,517,712
書幅鑑定事業収益	0	1,865,000	0	0	1,865,000
鑑定書発行手数料事業収益	0	1,545,000	0	0	1,545,000
事業収益計	24,076,236	8,259,145	0	0	32,335,381
受取寄付金					
受取寄付金	180,242	0	0	0	180,242
受取寄付金(基本財産)	0	0	33,000	0	33,000
受取寄付金計	180,242	0	33,000	0	213,242
雑収益					
受取利息	13	14	63	0	90
雑収益	208,100	56,852	0	0	264,952
雑収益計	208,113	56,866	63	0	265,042
経常収益計	26,351,591	8,316,011	211,740	0	34,879,342
(2) 経常費用					
事業費					
期首たな卸高	0	1,227,042	0	0	1,227,042
販売品制作費	0	1,027,740	0	0	1,027,740
販売購入費	0	756,195	0	0	756,195
販売品支払費	0	1,457,455	0	0	1,457,455
期末たな卸高	0	△ 1,458,104	0	0	△ 1,458,104
給料手当	10,336,800	2,888,600	0	0	13,225,400
退職給付費用	401,328	27,648	0	0	428,976
福利厚生費	1,740,447	119,904	0	0	1,860,351
旅費交通費	391,300	0	0	0	391,300
通信運搬費	541,032	132,853	0	0	673,885
減価償却費	402,979	0	0	0	402,979
消耗什器備品費	34,489	1,564	0	0	36,053
消耗品費	420,828	52,839	0	0	473,667
修繕費	75,924	0	0	0	75,924
印刷製本費	2,119,700	0	0	0	2,119,700
研修調査費	177,100	0	0	0	177,100
光熱水料費	1,620,303	4,879	0	0	1,625,182

賃借料	253,629	17,470	0	0	271,099
保険料	122,180	0	0	0	122,180
諸謝金	792,011	0	0	0	792,011
租税公課	904,889	199,111	0	0	1,104,000
会議費	21,701	0	0	0	21,701
委託費	2,442,053	1,745,000	0	0	4,187,053
食糧費	32,400	0	0	0	32,400
手数料	77,474	57,948	0	0	135,422
備品費	80,558	0	0	0	80,558
使用料	197,493	41,508	0	0	239,001
借用料	80,000	0	0	0	80,000
雑費	67,500	0	0	0	67,500
事業費計	23,334,118	8,299,652	0	0	31,633,770
管理費					
給料手当	0	0	73,532	0	73,532
退職給付費用	0	0	3,024	0	3,024
福利厚生費	0	0	20,154	0	20,154
会議費	0	0	7,722	0	7,722
交際費	0	0	41,592	0	41,592
旅費交通費	0	0	142,840	0	142,840
通信運搬費	0	0	3,814	0	3,814
減価償却費	0	0	1	0	1
消耗什器備品費	0	0	171	0	171
消耗品費	0	0	916	0	916
光熱水料費	0	0	1,627	0	1,627
賃借料	0	0	1,903	0	1,903
諸謝金	0	0	692,700	0	692,700
支払負担金	0	0	88,000	0	88,000
食糧費	0	0	2,620	0	2,620
使用料	0	0	1,292	0	1,292
購読料	0	0	37,116	0	37,116
手数料	0	0	8,096	0	8,096
管理費計	0	0	1,127,120	0	1,127,120
経常費用計	23,334,118	8,299,652	1,127,120	0	32,760,890
評価損益等調整前当期経常増減額	3,017,473	16,359	△ 915,380	0	2,118,452
当期経常増減額	3,017,473	16,359	△ 915,380	0	2,118,452
他会計振替前当期一般正味財産増減額	3,017,473	16,359	△ 915,380	0	2,118,452
税引前当期一般正味財産増減額	3,017,473	16,359	△ 915,380	0	2,118,452
法人税、住民税及び事業税	0	71,800	0	0	71,800
当期一般正味財産増減額	3,017,473	△ 55,441	△ 915,380	0	2,046,652
一般正味財産期首残高	7,273,282	1,921,118	62,364,815	0	71,559,215
一般正味財産期末残高	10,290,755	1,865,677	61,449,435	0	73,605,867
Ⅲ 正味財産期末残高	10,290,755	1,865,677	61,449,435	0	73,605,867

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券・・・取得価額によっている
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法によっている
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
什器備品・・・旧定額法によっている
- (4) 引当金の計上基準  
税込方式によっている  
退職給付引当金・・・中退共の掛金不足であり、退職金の支払いに備えるため、支出相当額を計上している

### 2. 会計方針の変更

変更なし

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当資産	54,940,000	305,000	272,000	54,973,000
投資有価証券	43,261,240	0	0	43,261,240
定期預金	10,904,000	236,000	200,000	10,940,000
普通預金	774,760	69,000	72,000	771,760
基本財産貯蔵品	2,800,000	0	0	2,800,000
基本財産寄贈品	1,800,000	0	0	1,800,000
合 計	59,540,000	305,000	272,000	59,573,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産引当資産	54,973,000	0	54,973,000	—
基本財産貯蔵品	2,800,000	0	2,800,000	—
基本財産寄贈品	1,800,000	0	1,800,000	—
合 計	59,573,000	0	59,573,000	0

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	6,334,248	3,520,977	2,813,271
貯蔵品(展示品)	1,700,000	0	1,700,000
合 計	8,034,248	3,520,977	4,513,271

### 6. 重要な後発事象

なし

## 附属明細書

### 1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産引当資産	54,940,000	305,000	272,000	54,973,000
	基本財産貯蔵品	2,800,000	0	0	2,800,000
	基本財産寄贈品	1,800,000	0	0	1,800,000
	基本財産計	59,540,000	305,000	272,000	59,573,000
その他固定資産	什器備品	11	3,216,240	402,980	2,813,271
	貯蔵品(展示品)	1,700,000	0	0	1,700,000
	その他固定資産計	1,700,011	3,216,240	402,980	4,513,271

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	73,720	0	0	0	73,720

財産目録  
平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
現金 普通預金	手許保管	運転資金	543,030	
	鹿児島信用金庫 1011650	運転資金 (公益目的事業会計)	76,689	
定期預金	鹿児島信用金庫 0777020	運転資金 (公益目的事業会計)	1,167,079	
	鹿児島銀行	運転資金 (法人会計)	5,045,116	
	郵便振替口座	運転資金 (公益目的事業会計)	34,259	
	鹿児島信用金庫 7505749	運転資金 (収益事業等会計)	1,074,763	
	鹿児島信用金庫 7505757	運転資金 (収益事業等会計)	297,148	
	鹿児島信用金庫 7529587	運転資金 (法人会計)	87,996	
	鹿児島信用金庫	運転資金 (法人会計)	10,197	
		<現金預金 計>	8,336,277	
	未収金	鹿児島市公園緑化課	南洲公園駐車場鍵閉閉業務	11,350
		鹿児島市教育委員会生涯学習課	西郷南洲顕彰館臨時開館業務	131,823
鹿児島市維新ふるさと館		書籍委託販売売上	67,410	
	<未収金 計>	210,583		
たな卸資産 貯蔵品	西郷隆盛書 獄中有感	収益事業等会計 (販売) のたな卸資産	1,458,104	
	頼山陽 楠公賛七絶	公益目的保有財産	150,000	
	頼山陽 四連幅	公益目的保有財産	42,400	
	伝水戸光圀公筆 楠公画賛	公益目的保有財産	58,000	
	朱絹	公益目的保有財産	400,000	
	西郷南洲書 感懐 (辞闕)	公益目的保有財産	800,000	
	久邇宮朝彦親王和歌	法人保有財産	229,260	
	島津斉彬公白鷹之図	公益目的保有財産	190,260	
	勝海舟書画 山岡鉄舟像	公益目的保有財産	182,008	
	菅原道真公縁起屏風	公益目的保有財産	87,480	
		<貯蔵品 計>	2,139,408	
	<b>流動資産合計</b>			<b>12,144,372</b>
	<b>(固定資産)</b>			
<b>基本財産</b>				
基本財産引当資産 投資有価証券	第9回利付国庫債券	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	43,261,240	
	定期預金	鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	8,650,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	1,550,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	236,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	204,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	200,000
		鹿児島信用金庫定期預金	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	100,000
	普通預金	鹿児島銀行たてばば支店	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	738,760
		郵便振替口座	法人保有の基本財産であり、満期保有目的で保有し、運用益を管理費の財源として使用している	33,000
		<基本財産引当資産 計>	54,973,000	
	基本財産貯蔵品	西郷南洲書簡 民俗一新の意見書控	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	650,000
熾仁親王 漢詩二行書		公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	180,000	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額			
その他固定資産	基本財産寄贈品	藤田東湖 漢詩回天詩史	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000		
		藤田東湖 正気歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000		
		副島種臣 三行書	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000		
		七卿短冊(一揃い)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	150,000		
		山内容堂 七言絶句	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	130,000		
		月照 賦何連歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	102,000		
		細井平洲書 老	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000		
		木戸孝允書簡	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000		
		山岡鉄舟 一行書	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000		
		平野次郎國臣像	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	100,000		
		大塩平八郎 漢詩大其	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	90,000		
		大塩平八郎 漢詩蓬萊宮	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	90,000		
		小松帯刀筆 拝草	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000		
		中村正直 漢詩二行書	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000		
		山縣有朋 詩・画寿老人	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000		
		梁川星巖 六十九歳政真	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000		
		頼山陽 漢詩	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	80,000		
		月照(忍向)信海 惜別歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	78,000		
		勝海舟 和歌義邦	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	40,000		
		八田知紀 和歌	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	40,000		
			<基本財産貯蔵品 計>		2,800,000	
			西郷隆永書簡 岩倉具視宛	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	1,800,000	
			<基本財産寄贈品 計>		1,800,000	
		その他固定資産	什器備品	DVDプレーヤー	公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である	1
				パソコン	公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である	1
				会計ソフト	公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である	1
	ワイヤレスマイク			公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である	1	
	ロビーチェア			公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である	1	
	長机・折りたたみ椅子			公益目的保有財産であり、各事業で使用している共用財産である	1	
	本館陳列ケース			公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している財産である	1,392,975	
	別館陳列ケース			公益目的保有財産であり、公益目的事業で使用している財産である	1,420,290	
				<什器備品 計>		2,813,271

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
貯蔵品(展示品)	南洲書幅真筆	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	1,100,000	
	火縄式鉄砲	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	300,000	
	肥後直熊画 西郷隆盛肖像画	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に使用している	300,000	
		<貯蔵品 計>	1,700,000	
固定資産合計			64,086,271	
資産合計			76,230,643	
(流動負債)				
未払金	鹿児島北年金事務所	社会保険料事業所負担分(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	256,459	
	㈱南日本総合サービス	トイレットペーパー、定期清掃・空調点検業務(公益目的事業会計)	171,180	
	㈱エヌオーエス	ホームページ運用維持費(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	8,640	
	久保武徳税理士事務所	税理士顧問料(法人会計)	43,200	
	エマージェンシー	社労士顧問料(法人会計)	10,800	
	佐川急便	運搬費(公益目的事業会計及び収益事業等会計)	6,033	
	KDDI	auひかり料金(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	8,658	
	高柳毅 (有) エーエムエス	鑑定委託費(収益事業等会計) 会計ソフトレンタル料(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	60,000 8,640	
	永井墨香堂	販売複製書幅表装・額装代(収益事業等会	82,000	
	野添美和(臨時雇用職員)	平成31年3月給与不足分	850	
	㈱トライ社	案内リーフレット、特展リーフレット・パネル印刷・撮影・懸垂幕設置料、受託販売売上(公益目的事業会計及び収益事業等会計)	488,700	
	斯文堂㈱	受託販売売上(収益事業等会計)	12,960	
	高城書房	受託販売売上(収益事業等会計)	50,787	
	㈱石原出版社	受託販売売上(収益事業等会計)	720	
	㈱南方新社	受託販売売上(収益事業等会計)	21,627	
	㈱南日本新聞開発センター	受託販売売上(収益事業等会計)	3,715	
	真崎良幸	受託販売売上(収益事業等会計)	2,268	
	川野努	受託販売売上(収益事業等会計)	11,010	
	荘内南洲会	受託販売売上(収益事業等会計)	15,552	
	伊牟田茂夫	受託販売売上(収益事業等会計)	6,885	
	モルタルマジック㈱	受託販売売上(収益事業等会計)	9,398	
	㈱コピーオン	受託販売売上(収益事業等会計)	26,839	
	(有) 青山	受託販売売上(収益事業等会計)	5,610	
	(有) ナカガワ	受託販売売上(収益事業等会計)	35,430	
	久保造形美術研究所	受託販売売上(収益事業等会計)	48,750	
	㈱カドカワ	受託販売売上(収益事業等会計)	8,814	
	西日本印刷	受託販売売上(収益事業等会計)	7,668	
	瀬戸口雅一	受託販売売上(収益事業等会計)	255	
	田まる商事	受託販売売上(収益事業等会計)	400	
	ミーサ・インフォメーション	受託販売売上(収益事業等会計)	245	
	燦燦舎	受託販売売上(収益事業等会計)	3,630	
		<未払金 計>	1,417,723	
	未払法人税等	鹿児島税務署、鹿児島県、鹿児島市	法人税、法人県民税及び法人市民税	71,800
	未払消費税等 預り金	鹿児島税務署、鹿児島県、鹿児島北年金事務所	消費税	651,100
		労働保険事務組合	社会保険料個人負担分(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	251,471
		鹿児島市	雇用保険料個人負担分(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	30,657
		鹿児島市	住民税(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	31,300
		鹿児島税務署	源泉所得税(公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計)	39,465
		鹿児島市	西郷南洲顕彰館入館料	57,540
			<預り金 計>	410,433
	流動負債合計			2,551,056
(固定負債)				
	退職給付引当金		73,720	
固定負債合計			73,720	
負債合計			2,624,776	
正味財産			73,605,867	



## 監 査 報 告 書

公益財団法人 西郷南洲顕彰会  
理事長 桂 久昭 殿

令和元年5月8日

公益財団法人 西郷南洲顕彰会

監 事

濱田 純逸



公益財団法人 西郷南洲顕彰会

監 事

久保 武徳



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び当該事業年度に係る事業報告書並びに計算書類等を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監事の環境の整備に努めるとともに、理事会等の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。